

# 令和3年度学校基本調査結果(兵庫県)の概要

## I 学校調査

### 1 幼稚園

#### (1) 園数 [表1、統計表1・22]

ア 園数は461園で、前年度より12園減少している。

イ 設置者別では、国立2園(構成比0.4%)、公立270園(同58.6%)、私立189園(同41.0%)である。

表1 幼稚園の学校数及び学級数 (園、学級)

区分	学 校 数			学級数	
	国立	公立	私立		
平成29年度	558	2	351	205	2,434
30	532	2	331	199	2,298
令和元	505	2	307	196	2,191
2	473	2	278	193	2,089
3	461	2	270	189	2,002

#### (2) 学級数 [表1、統計表9・22]

ア 学級数は2,002学級で、前年度より87学級減少している。

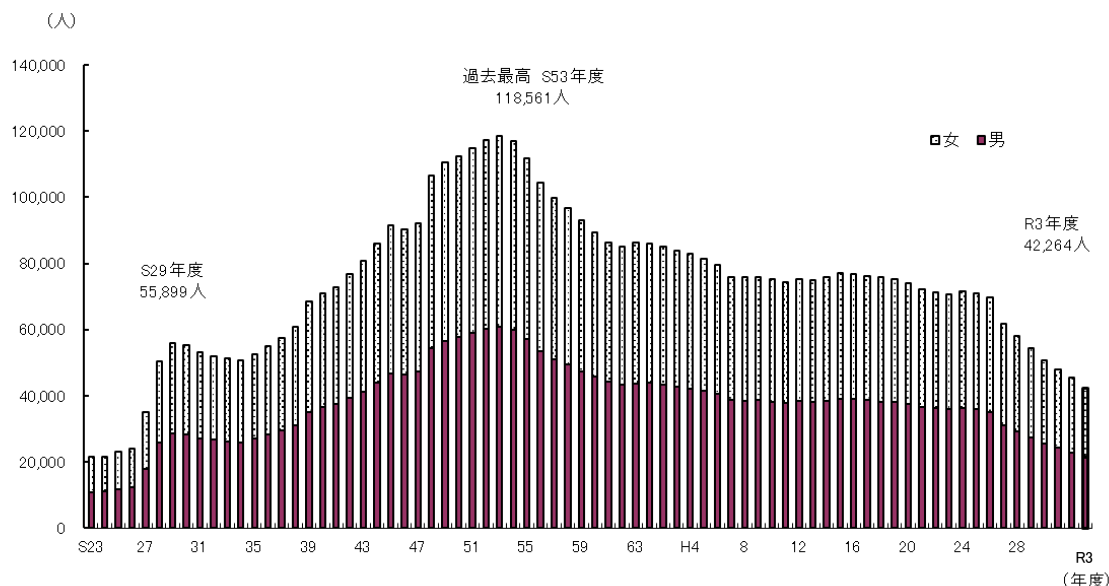
イ 設置者別では、国立12学級(構成比0.6%)、公立697学級(同34.8%)、私立1,293学級(同64.6%)である。

#### (3) 園児数 [表2、図1、統計表11・22・23]

ア 園児数は42,264人(男21,314人、女20,950人)で、前年度より3,250人(7.1%)減少している。

イ 年齢別では、3歳児11,276人、4歳児14,797人、5歳児16,191人で、前年度より3歳児は766人、4歳児は1,209人、5歳児は1,275人それぞれ減少している。

図1 幼稚園の園児数の推移



#### (4) 修了者数 [表2、統計表22・27・31]

ア 修了者数は17,506人で、前年度より1,517人(8.0%)減少している。

イ 本年度の小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する本年3月の幼稚園修了者数の比率は38.8%で、前年度より3.0ポイント低下している。

表2 幼稚園の園児数及び修了者数

(人、%)

区分	園児数						教員(本務者)1人当たりの園児数	修了者数	小学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者数の比率※	教員数(本務者)		
	男	女	3歳児	4歳児	5歳児	男				女		
平成29年度	54,317	27,382	26,935	11,991	20,180	22,146	12.9	24,234	50.3	4,216	225	3,991
30	50,780	25,733	25,047	11,739	18,670	20,371	12.4	22,292	47.0	4,108	233	3,875
令和元	48,033	24,245	23,788	11,797	17,382	18,854	11.9	20,439	44.0	4,029	227	3,802
2	45,514	22,909	22,605	12,042	16,006	17,466	11.6	19,023	41.8	3,939	204	3,735
3	42,264	21,314	20,950	11,276	14,797	16,191	11.0	17,506	38.8	3,846	216	3,630

※小学校第1学年児童数には、義務教育学校第1学年児童数を含む。

## (5) 教員数(本務者) [表2、統計表18・22]

ア 教員数(本務者)は3,846人で、前年度より93人(2.4%)減少している。

イ 男女別では、男216人(構成比5.6%)、女3,630人(94.4%)である。

## 2 幼保連携型認定こども園

表3 幼保連携型認定こども園の学校数及び学級数

(園、学級)

## (1) 園数 [表3、統計表1・24]

ア 園数は529園で、前年度より28園増加している。

イ 設置者別では、公立89園(構成比16.8%)、私立440園(同83.2%)である。

区分	学校数			学級数
	公立	私立		
令和元年度	449	76	373	1,835
2	501	87	414	2,010
3	529	89	440	2,102

## (2) 学級数 [表3、統計表9・24]

ア 学級数は2,102学級で、前年度より92学級増加している。

イ 設置者別では、公立394学級(構成比18.7%)、私立1,708学級(同81.3%)である。

## (3) 園児数 [表4、統計表11・24・25]

ア 園児数は61,889人(男31,861人、女30,028人)で、前年度より1,965人(3.3%)増加している。

イ 年齢別では、0歳児2,118人、1歳児6,684人、2歳児8,246人、3歳児14,496人、4歳児15,171人、5歳児15,174人で、前年度より0歳児で95人、1歳児で272人、2歳児で234人、3歳児で216人、4歳児で590人、5歳児で558人それぞれ増加している。

## (4) 修了者数 [表4、統計表24・27・31]

ア 修了者数は15,045人で、前年度より1,488人(11.0%)増加している。

イ 本年度の小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する本年3月の幼保連携型認定こども園修了者数の比率は33.3%で、前年度より3.5ポイント上昇している。

表4 幼保連携型認定こども園の園児数及び修了者数

(人、%)

区分	園児数									教育・保育職員(本務者)1人当たりの園児数	修了者数	小学校第1学年児童数に対するこども園修了者数の比率※	教育・保育職員数(本務者)		
	男	女	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	男				女		
令和元年度	54,676	28,015	26,661	1,884	5,948	7,514	12,730	13,370	13,230	6.7	12,059	26.0	8,155	363	7,792
2	59,924	30,785	29,139	2,023	6,412	8,012	14,280	14,581	14,616	6.7	13,557	29.8	8,891	417	8,474
3	61,889	31,861	30,028	2,118	6,684	8,246	14,496	15,171	15,174	6.5	15,045	33.3	9,557	446	9,111

※小学校第1学年児童数には、義務教育学校第1学年児童数を含む。

## (5) 教育・保育職員数(本務者) [表4、統計表18・24]

ア 教育・保育職員数(本務者)は9,557人で、前年度より666人(7.5%)増加している。

イ 男女別では、男446人(構成比4.7%)、女9,111人(同95.3%)である。

### 3 小 学 校

#### (1) 学 校 数 [表5、統計表1・26]

ア 学校数は747校で、前年度より7校減少している。

イ 設置者別では、国立2校(構成比0.3%)、公立734校(同98.3%)、私立11校(同1.5%)である。

#### (2) 学 級 数 [表5、統計表9・26]

ア 学級数は11,650学級で、前年度より96学級(0.8%)減少している。

イ 設置者別では、国立30学級(構成比0.3%)、公立11,496学級(同98.7%)、私立124学級(同1.1%)である。

ウ 学級編成別では、単式学級9,559学級(構成比82.1%)、複式学級76学級(同0.7%)、特別支援学級2,015学級(同17.3%)である。

表5 小学校の学校数及び学級数 (校、学級)

区分	学 校 数			学 級 数			
	国立	公立	私立	単式	複式	特別支援	
平成29年度	766	2	753	11,873	9,994	70	1,809
30	764	2	751	11,903	9,962	74	1,867
令和元	761	2	748	11,862	9,864	75	1,923
2	754	2	741	11,746	9,678	81	1,987
3	747	2	734	11,650	9,559	76	2,015

#### (3) 児 童 数 [表6、図2、統計表11・26]

ア 児童数は278,500人で、前年度より4,258人(1.5%)減少している。平成19年度から15年連続して減少し、調査を開始した昭和23年度以降で最小となった。

イ 設置者別では、国立894人(構成比0.3%)、公立274,266人(同98.5%)、私立3,340人(同1.2%)である。

ウ 男女別では、男142,267人(構成比51.1%)、女136,233人(同48.9%)である。

エ 1学級当たりの児童数は23.9人で、近年減少傾向にあり、前年度より0.2人減少している。

オ 教員(本務者)1人当たりの児童数は15.2人で、近年減少傾向にあり、前年度より0.1人減少している。

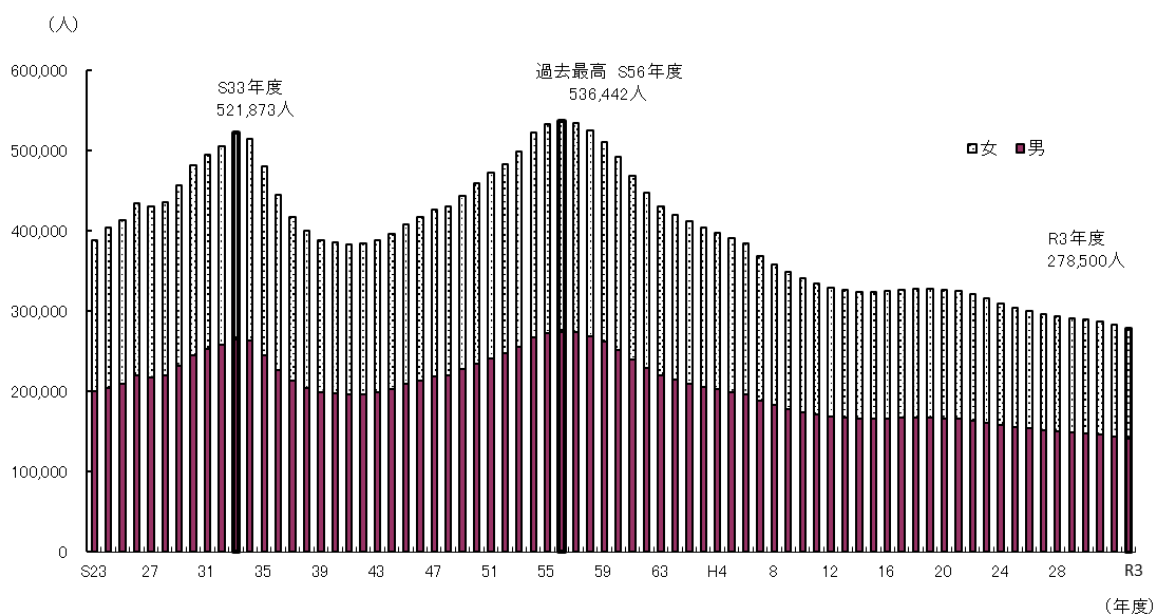
表6 小学校の児童数 (人)

区分	児 童 数			1学級当たり の児童数	教員(本務者)1人当 たりの児童数
	男	女			
平成29年度	291,341	149,181	142,160	24.5	15.7
30	290,093	148,279	141,814	24.4	15.6
令和元	287,019	146,754	140,265	24.2	15.4
2	282,758	144,098	138,660	24.1	15.3
3	278,500	142,267	136,233	23.9	15.2

(注)1 「1学級当たりの児童数」とは、児童数計を学級数計で割った数値である。

2 「教員1人当たりの児童数」とは、児童数計を教員数(本務者)計で割った数値である。

図2 小学校の児童数の推移



(4) 教員数(本務者) [表7、統計表18・26]

ア 教員数(本務者)は18,364人で、前年度より121人(0.7%)減少している。

イ 男女別では、男6,790人(構成比37.0%)、女11,574人(同63.0%)である。

表7 小学校の教員数(本務者) (人)

区分	教員数(本務者)	
	男	女
平成29年度	18,576	11,685
30	18,570	11,688
令和元	18,609	11,712
2	18,485	11,643
3	18,364	11,574

## 4 中 学 校

### (1) 学 校 数 [表8、統計表1・28]

ア 学校数は380校で、前年度より3校減少している。

イ 設置者別では、国立1校(構成比0.3%)、公立336校(同88.4%)、私立43校(同11.3%)である。

### (2) 学 級 数 [表8、統計表9・28]

ア 学級数は4,857学級で、前年度より72学級(1.5%)増加している。

イ 設置者別では、国立9学級(構成比0.2%)、公立4,489学級(同92.4%)、私立359学級(同7.4%)である。

ウ 学級編成別では、単式学級4,063学級(構成比83.7%)、特別支援学級794学級(同16.3%)である。

表8 中学校の学校数及び学級数

(校、学級)

区分	学 校 数				学 級 数			
	国立	公立	私立		単式	複式	特別支援	
平成29年度	387	1	343	43	4,960	4,252	—	708
30	387	1	343	43	4,839	4,136	—	703
令和元	386	1	342	43	4,810	4,086	—	724
2	383	1	339	43	4,785	4,031	—	754
3	380	1	336	43	4,857	4,063	—	794

### (3) 生 徒 数 [表9、図3、統計表11・28]

ア 生徒数は143,075人で、前年度より1,063人(0.7%)増加している。

イ 設置者別では、国立262人(構成比0.2%)、公立130,344人(同91.1%)、私立12,469人(同8.7%)である。

ウ 男女別では、男73,095人(構成比51.1%)、女69,980人(同48.9%)である。

エ 1学級当たりの生徒数は29.5人で、近年減少傾向にあり、前年度より0.2人減少している。

オ 教員(本務者)1人当たりの生徒数は13.7人で、前年度より0.1人減少している。

表9 中学校の生徒数

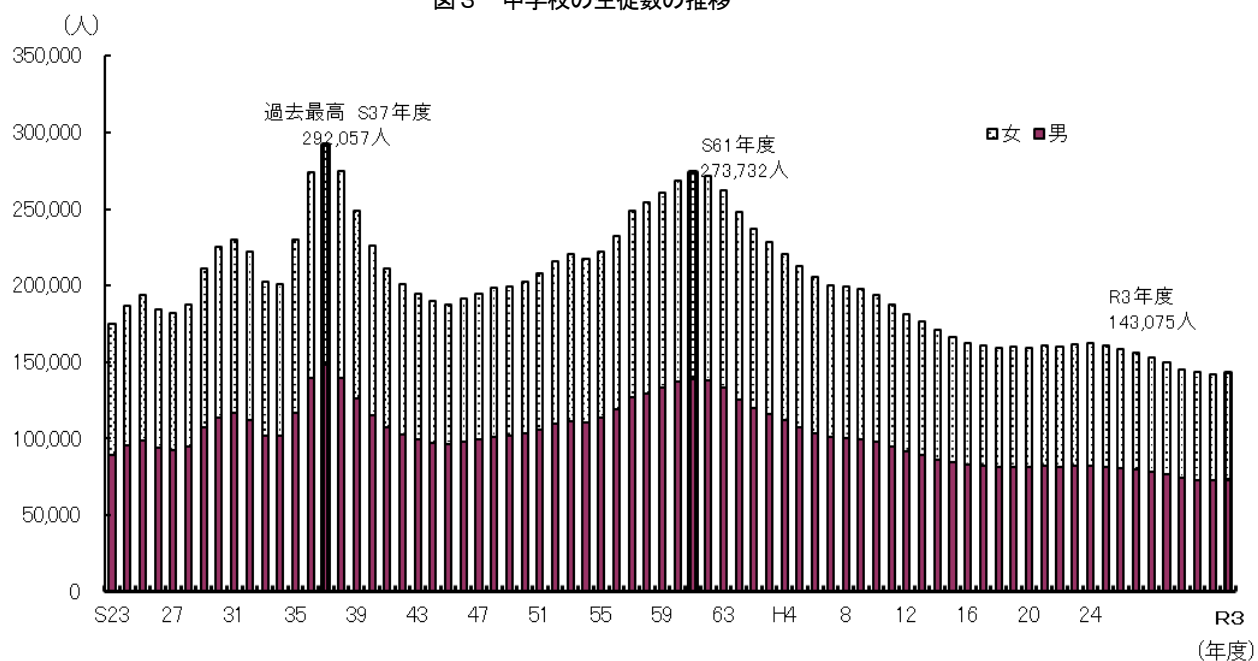
(人)

区分	生 徒 数			1学級当たりの生徒数	教員(本務者)1人当たりの生徒数
	男	女			
平成29年度	149,600	76,460	73,140	30.2	14.1
30	145,111	74,133	70,978	30.0	13.9
令和元	143,222	73,220	70,002	29.8	13.8
2	142,012	72,862	69,150	29.7	13.8
3	143,075	73,095	69,980	29.5	13.7

(注)1 「1学級当たりの生徒数」とは、生徒数計を学級数計で割った数値である。

2 「教員1人当たりの生徒数」とは、生徒数計を教員数(本務者)計で割った数値である。

図3 中学校の生徒数の推移



(4) 教員数(本務者) [表10、統計表18・28]

ア 教員数(本務者)は10,406人で、前年度より90人(0.9%)増加している。

イ 男女別では、男5,850人(構成比56.2%)、女4,556人(同43.8%)である。

表10 中学校の教員数(本務者) (人)

区分	教員数(本務者)	
	男	女
平成29年度	10,643	4,505
30	10,469	4,461
令和元	10,388	4,473
2	10,316	4,479
3	10,406	4,556

## 5 義務教育学校

### (1) 学校数 [表11、統計表1・30]

学校数は7校（公立7校）で、前年度より1校増加している。

### (2) 学級数 [表11、統計表9・30]

ア 学級数は171学級で、前年度より18学級増加している。

イ 学級編成別では、単式学級137学級（構成比80.1%）、特別支援学級34学級（同19.9%）である。

表11 義務教育学校の学校数及び学級数 (校、学級)

区分	学校数		学級数			
	公立		単式	複式	特別支援	
令和2年度	6	6	153	125	—	28
3	7	7	171	137	—	34

### (3) 児童・生徒数 [表12、統計表11・30]

ア 児童・生徒数は4,034人で、前年度より368人増加している。

イ 男女別では、男2,085人（構成比51.7%）、女1,949人（同48.3%）である。

ウ 1学級当たりの児童・生徒数は23.6人で、前年度より0.4人減少している。

エ 教員（本務者）1人当たりの児童・生徒数は12.2人で、前年度より0.3人減少している。

表12 義務教育学校の児童・生徒数 (人)

区分	児童・生徒数			1学級当たりの児童・生徒数	教員(本務者)1人当たりの児童・生徒数
	男	女			
令和2年度	3,666	1,881	1,785	24.0	12.5
3	4,034	2,085	1,949	23.6	12.2

(注)1 「1学級当たりの児童・生徒数」とは、児童・生徒数計を学級数計で割った数値である。

2 「教員1人当たりの児童・生徒数」とは、児童・生徒数計を教員数(本務者)計で割った数値である。

### (4) 教員数(本務者) [表13、統計表18・30]

ア 教員数(本務者)は331人で、前年度より37人増加している。

イ 男女別では、男140人（構成比42.3%）、女191人（同57.7%）である。

表13 義務教育学校の教員数(本務者) (人)

区分	教員数(本務者)	
	男	女
令和2年度	294	125
3	331	140

## 6 高等学校（全日制・定時制）

### （1）学 校 数 [表 14、統計表 1・4・32]

- ア 学校数は 205 校で、前年度と同じである。
- イ 設置者別では、公立 153 校（構成比 74.6%）、私立 52 校（同 25.4%）である。
- ウ 課程別では、全日制独立校 182 校（構成比 88.8%）、定時制独立校 13 校（同 6.3%）、全日制・定時制併置校 10 校（同 4.9%）である。

### （2）学 級 数 [表 14、統計表 9・32]

学級数（教科外活動としてホームルーム活動を行うために編制されている公立学校本科の学級数）は 2,589 学級である。

表 14 高等学校の学校数及び学級数 (校、学級)

区分	学 校 数						学級数
	設置者別		課程別				
	公立	私立	全日制	定時制	併置		
平成29年度	207	155	52	184	13	10	2,804
30	205	153	52	182	13	10	2,756
令和元	205	153	52	182	13	10	2,718
2	205	153	52	182	13	10	2,658
3	205	153	52	182	13	10	2,589

### （3）生 徒 数 [表 15、図 4・5、統計表 11・12・32]

- ア 生徒数は 128,298 人で、前年度より 4,512 人（3.4%）減少している。
- イ 設置者別では、公立 95,697 人（構成比 74.6%）、私立 32,601 人（同 25.4%）である。
- ウ 男女別では、男 64,242 人（構成比 50.1%）、女 64,056 人（同 49.9%）である。
- エ 本科の生徒数は 128,157 人で、課程別にみると全日制 123,290 人（構成比 96.2%）、定時制 4,867 人（同 3.8%）である。  
専攻科の生徒数は 141 人である。
- オ 本科の学科別生徒数をみると、普通科 95,469 人（構成比 74.5%）、工業科 9,211 人（同 7.2%）、総合学科 9,283 人（同 7.2%）、商業科 6,009 人（同 4.7%）の順となっている。
- カ 教員（本務者）1人当たりの生徒数は 13.2 人であり、前年度より 0.2 人減少している。

表 15 高等学校の生徒数 (人)

区分	生 徒 数							教員(本務者)1人 当たりの生徒数	
	男	女	本 科	本 科		専攻科	別科		
				全日制	定時制				
平成29年度	142,429	70,962	71,467	142,268	136,391	5,877	161	—	13.9
30	139,953	70,099	69,854	139,798	134,179	5,619	155	—	13.8
令和元	136,275	68,254	68,021	136,119	130,680	5,439	156	—	13.6
2	132,810	66,564	66,246	132,668	127,457	5,211	142	—	13.4
3	128,298	64,242	64,056	128,157	123,290	4,867	141	—	13.2

※ 「教員(本務者)1人当たりの生徒数」とは、生徒数計を教員数(本務者)計で割った数値である。



図4 高等学校の生徒数の推移

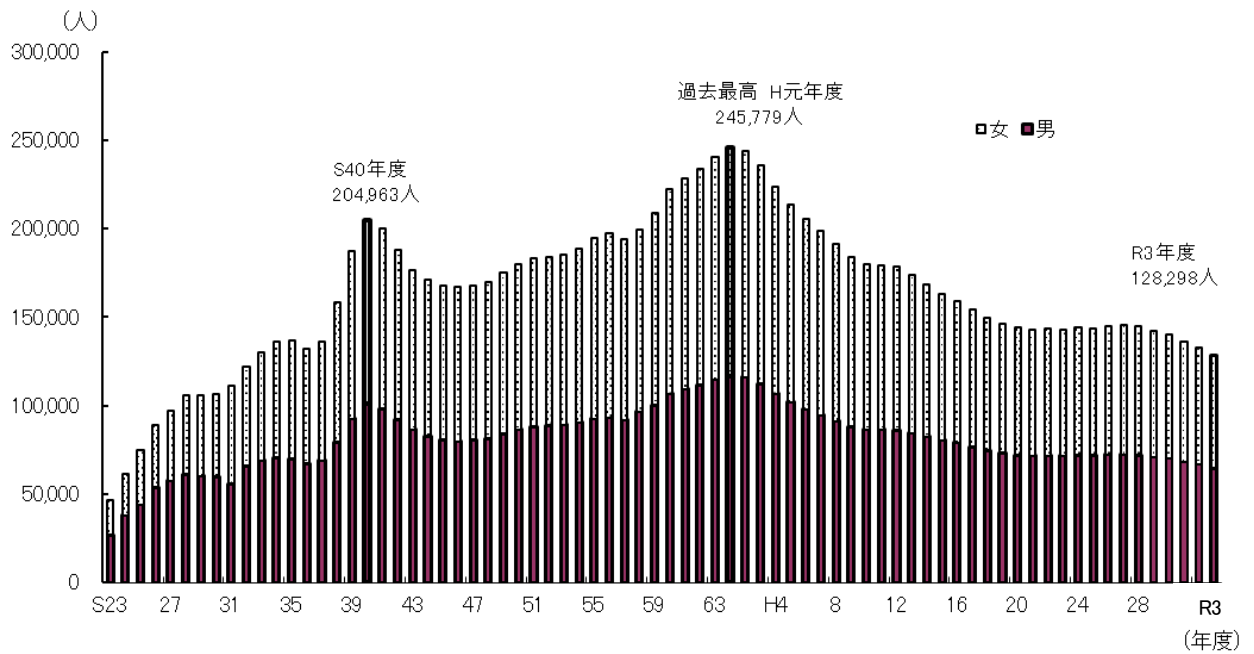
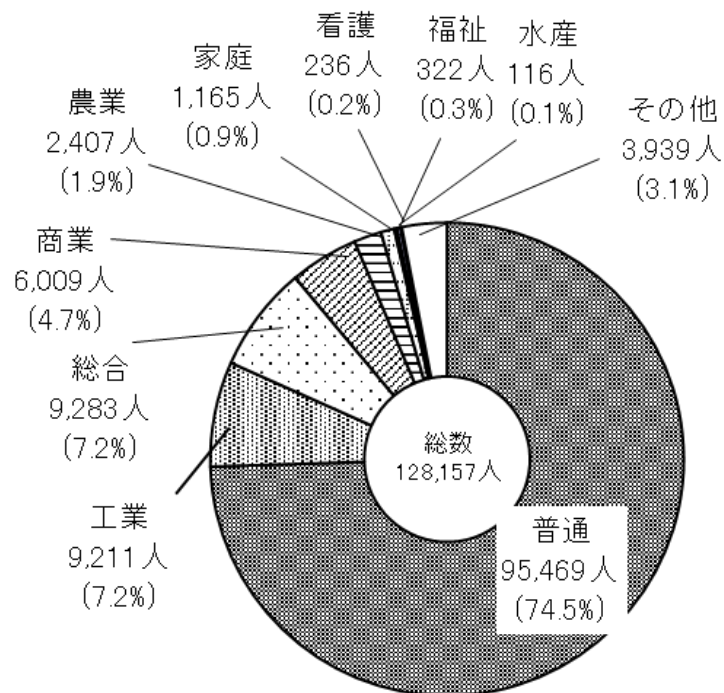


図5 高等学校(本科)の学科別生徒数



(4) 入学状況(本科) [表16、統計表16]

ア 入学志願者数は70,516人で、前年度より4,357人(5.8%)減少している。

イ 入学者数は41,681人で、前年度より2,131人(4.9%)減少している。

男女別では、男21,051人(構成比50.5%)、女20,630人(同49.5%)である。

ウ 入学者のうち他府県所在の中学校卒業者は561人(構成比1.3%)、過年度中学校卒業者は72人(同0.2%)である。

表16 高等学校(本科)の入学志願者数及び入学者数

(人、%)

区分	入学志願者数 a			入学者数 b			入学率 b/a×100		
	男	女		男	女		男	女	
計	<b>70,516</b>	<b>35,273</b>	<b>35,243</b>	<b>41,681</b>	<b>21,051</b>	<b>20,630</b>	<b>59.1</b>	<b>59.7</b>	<b>58.5</b>
公立	35,197	17,675	17,522	30,743	15,318	15,425	87.3	86.7	88.0
私立	35,319	17,598	17,721	10,938	5,733	5,205	31.0	32.6	29.4
全日制計	68,998	34,259	34,739	40,322	20,155	20,167	58.4	58.8	58.1
公立	33,679	16,661	17,018	29,384	14,422	14,962	87.2	86.6	87.9
私立	35,319	17,598	17,721	10,938	5,733	5,205	31.0	32.6	29.4
定時制計	1,518	1,014	504	1,359	896	463	89.5	88.4	91.9
公立	1,518	1,014	504	1,359	896	463	89.5	88.4	91.9
私立	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※同一人が2以上の学校に入学志願した場合は、それぞれの学校の入学志願者として計上されるので、入学志願者数は延数である。

(5) 教員数(本務者) [表17、統計表18・32]

ア 教員数(本務者)は9,744人で、前年度より186人(1.9%)減少している。

イ 男女別では、男6,591人(構成比67.6%)、女3,153人(同32.4%)である。

表17 高等学校の教員数(本務者)

(人)

区分	教員数(本務者)		
		男	女
平成29年度	10,222	7,029	3,193
30	10,118	6,925	3,193
令和元	10,005	6,856	3,149
2	9,930	6,743	3,187
3	<b>9,744</b>	<b>6,591</b>	<b>3,153</b>

## 7 高等学校（通信制）

(1) 学 校 数 [表 18、統計表 1・35]

学校数は5校(公立2校、私立3校)で、前年度と同じである。

(2) 生 徒 数 [表 18、統計表 11・35]

生徒数は5,542人(男2,627人、女2,915人)で、前年度より548人(11.0%)増加している。

(3) 教 員 数 (本務者) [表 18、統計表 18・35]

教員数(本務者)は160人(男87人、女73人)で、前年度より19人(13.5%)増加している。

表18 高等学校(通信制)の学校数、生徒数及び教員数(本務者) (校、人)

区分	学校数	生 徒 数			教員数 (本務者)
		男	女		
平成29年度	5	4,391	2,231	2,160	137
30	5	4,463	2,232	2,231	157
令和元	5	4,802	2,356	2,446	161
2	5	4,994	2,371	2,623	141
3	5	5,542	2,627	2,915	160

## 8 中等教育学校

(1) 学 校 数 [表 19、統計表 1・36]

学校数は2校(国立1校、公立1校)で、前年度と同じである。

(2) 学 級 数 [表 19、統計表 9・36]

学級数は21学級(前期課程15学級、後期課程6学級)で、前年度と同じである。

(3) 生 徒 数 [表 19、統計表 11・36]

生徒数は1,186人(男504人、女682人)で、前年度より19人(1.6%)減少している。

(4) 教 員 数 (本務者) [表 19、統計表 18・36]

教員数(本務者)は91人(男51人、女40人)で、前年度と同じである。

表19 中等教育学校の学校数、学級数、生徒数及び教員数(本務者) (校、学級、人)

区分	学校数	前期課程				後期課程				教員数 (本務者)
		学級数	生 徒 数		学級数	生 徒 数				
			男	女		男	女			
平成29年度	2	15	628	255	373	6	746	308	438	104
30	2	15	611	246	365	6	707	286	421	102
令和元	2	16	614	258	356	6	633	256	377	94
2	2	15	602	269	333	6	603	235	368	91
3	2	15	606	271	335	6	580	233	347	91

※中等教育学校とは、平成10年の学校教育法の改正により創設され、本県では平成15年度から設置されている。

## 9 特別支援学校

学校教育法の一部改正に伴い、平成19年4月1日から盲・聾・養護学校が「特別支援学校」に一本化された。

### (1) 学校数 [表20、統計表1・38]

学校数は47校(国立1校、県立27校、市立19校)で、前年度と同じである。

### (2) 学級数 [表20、統計表9・38]

学級数は1,605学級で、前年度より46学級増加している。

### (3) 在学者数 [表20、図6、統計表11・38]

ア 在学者数は5,909人(男3,913人、女1,996人)で、前年度より30人(0.5%)増加し、過去最高となっている。

イ 学部別在園者数は幼稚園部54人、小学部1,572人、中学部1,458人、高等部2,825人である。

ウ 教員(本務者)1人あたりの在学者数は1.54人である。

### (4) 教員数(本務者) [表20、統計表18・38]

ア 教員数(本務者)は3,847人で、前年度より34人(0.9%)増加している。

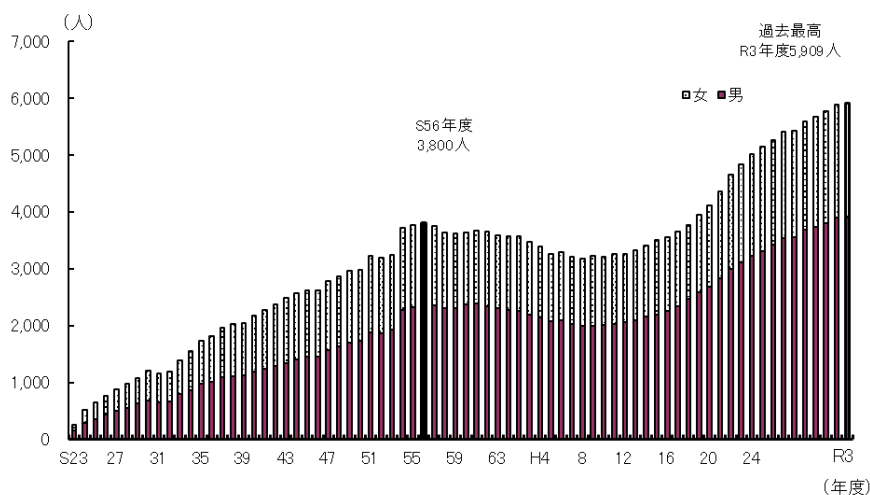
イ 男女別では、男1,557人(構成比40.5%)、女2,290人(同59.5%)である。

表20 特別支援学校の学校数、学級数、在学者数及び教員数(本務者) (校、学級、人)

区分	学校数	学級数	在学者数				教員(本務者)1人 当たりの在学者数	教員数 (本務者)	
			幼稚園部	小学部	中学部	高等部			
平成29年度	47	1,503	5,595	63	1,282	1,307	2,943	1.54	3,638
30	47	1,513	5,670	44	1,356	1,271	2,999	1.55	3,657
令和元	47	1,530	5,766	51	1,406	1,303	3,006	1.53	3,768
2	47	1,559	5,879	46	1,518	1,359	2,956	1.54	3,813
3	47	1,605	5,909	54	1,572	1,458	2,825	1.54	3,847

※「教員1人当たりの在学者数」とは、在学者数計を教員数(本務者)計で割った数値である。

図6 特別支援学校の在学者数の推移



## 10 専修学校

### (1) 学校数 [表21、統計表1・41]

学校数は98校(国立1校、公立8校、私立89校)で、前年度より2校増加している。

### (2) 生徒数 [表21、図7、統計表7・41]

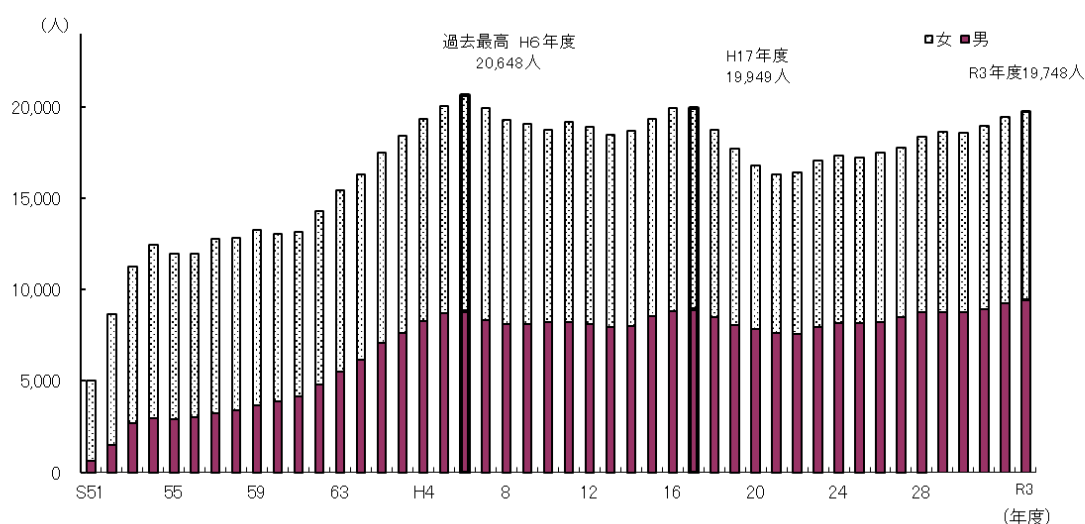
生徒数は19,748人(男9,454人、女10,294人)で、前年度より280人(1.4%)増加している。

表21 専修学校の学校数及び生徒数

(校、人)

区分	学 校 数				生 徒 数					
	国立	公立	私立		男	女	高等課程	専門課程	一般課程	
平成29年度	96	1	8	87	18,649	8,786	9,863	1,608	17,027	14
30	97	1	8	88	18,587	8,743	9,844	1,584	16,993	10
令和元	97	1	8	88	18,958	8,946	10,012	1,631	17,327	-
2	96	1	8	87	19,468	9,252	10,216	1,449	18,015	4
3	98	1	8	89	19,748	9,454	10,294	1,509	18,234	5

図7 専修学校の生徒数の推移



### (3) 教員数(本務者) [表22、統計表41]

ア 教員数(本務者)は1,228人で、前年度より13人(1.1%)増加している。

イ 男女別では、男603人(構成比49.1%)、女625人(同50.9%)である。

表22 専修学校の教員数(本務者) (人)

区分	教員数(本務者)	
	男	女
平成29年度	1,230	639
30	1,219	628
令和元	1,208	633
2	1,215	623
3	1,228	625

## 1.1 各種学校

### (1) 学校数 [表23、統計表1・42]

学校数は75校(すべて私立校)で、前年度と同じである。

### (2) 生徒数 [表23、図8、統計表8・42]

生徒数は6,862人(男3,319人、女3,543人)で、前年度より240人(3.4%)減少している。

### (3) 教員数(本務者) [表23、統計表42]

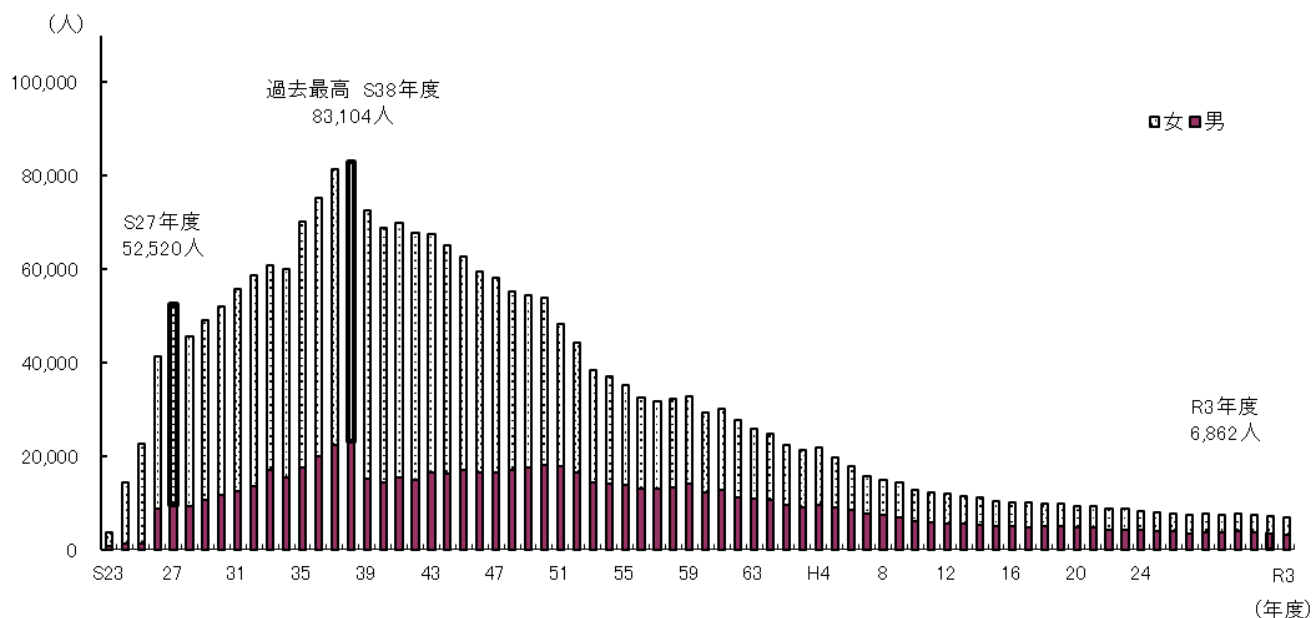
ア 教員数(本務者)は474人で、前年度より13人(2.7%)減少している。

イ 男女別では、男252人(構成比53.2%)、女222人(同46.8%)である。

表23 各種学校の学校数、生徒数及び教員数(本務者) (校、人)

区分	学校数	生徒数			教員数(本務者)		
		男	女	男	女		
平成29年度	81	7,498	3,624	3,874	498	252	246
30	80	7,853	3,883	3,970	497	259	238
令和元	76	7,436	3,625	3,811	498	251	247
2	75	7,102	3,491	3,611	487	250	237
3	75	6,862	3,319	3,543	474	252	222

図8 各種学校の生徒数の推移



## Ⅱ 卒業後の状況調査

### 1 中学校

#### (1) 卒業生数 [表24、図10、統計表64・77]

- ア 本年3月の卒業生数は46,634人で、前年より1,990人(4.1%)減少している。
- イ 男女別では、男23,990人(構成比51.4%)、女22,644人(同48.6%)である。
- ウ 設置者別では、国立97人(構成比0.2%)、公立42,570人(同91.3%)、私立3,967人(同8.5%)である。

#### (2) 卒業生の進路状況 [表24、図10、統計表64・77]

- ア 高等学校等進学者は46,091人で、前年より1,959人(4.1%)減少している。  
男女別では、男23,673人(構成比51.4%)、女22,418人(同48.6%)である。  
高等学校等進学率は98.8%で、前年と同じである。これを男女別にみると、男98.7%、女99.0%である。  
進路別にみると、高等学校本科が42,893人(構成比93.1%)と最も多く、次いで高等学校通信制2,274人(同4.9%)、特別支援学校高等部505人(同1.1%)の順となっている。  
高等学校等進学者のうち、他県への進学者は4,322人(男2,456人、女1,866人)で、全体の9.4%である。
- イ 専修学校(高等課程)進学者は169人(男82人、女87人)で、前年より23人(15.8%)増加している。
- ウ 専修学校(一般課程)等入学者は55人(男30人、女25人)で、前年より19人(52.8%)増加している。

表24 中学校の状況別卒業生数 (人、%)

区分	計	高等学校等進学者 A	専修学校(高等課程)進学者 B	専修学校(一般課程)等入学者 C	公共職業能力開発施設等入学者 D	就職者E(左記A～Dを除く) E	左記以外の者	不詳・死亡の者	左記A～Dのうち就職している者(再掲)	有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者	高等学校等進学率	卒業生に占める就職者の割合
平成29年3月	51,962	51,332	137	54	10	122	298	9	2	…	98.8	0.2
30	51,201	50,589	130	49	10	86	304	15	2	3	98.8	0.2
31	49,587	48,969	126	44	11	92	309	10	7	4	98.8	0.2
令和2	48,624	48,050	146	36	10	72	286	8	7	2	98.8	0.2
3	46,634	46,091	169	55	7	59	239	-	2	3	98.8	0.1

(注)1 「高等学校等進学者」とは、高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部の本科、別科、及び高等専門学校に進学した者である。また、進学しかつ就職した者を含む。

2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校の一般課程又は各種学校に入学した者である。

3 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の高等学校等に入学した者又はA～Eの各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかでない者である。

4 平成29年度以前の「卒業生に占める就職者の割合」とは、卒業生のうち「就職者E」+「左記A～Dのうち就職している者(再掲)」の占める比率をいう。

5 平成30年度以後の「卒業生に占める就職者の割合」とは、卒業生のうち「就職者E」+「左記A～Dのうち就職している者(再掲)」

+「有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者」の占める比率をいう。

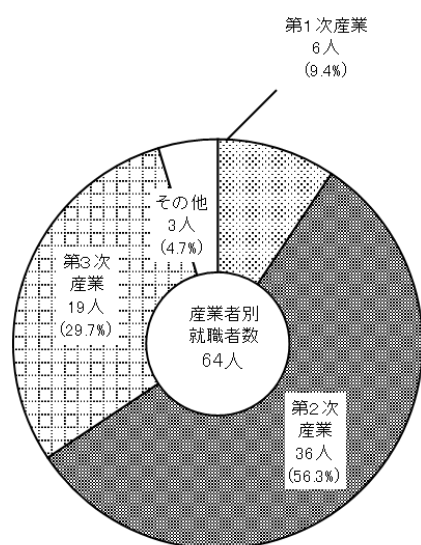
(3) 就職者数 [表24、図9・10、統計表64・66・77]

ア 就職者総数は64人(就職者59人、有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者3人、高等学校等進学者、専修学校(高等課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者2人)で、前年より17人(21.0%)減少している。

イ 卒業者に占める就職者の割合は0.1%(男0.2%、女0.0%)である。

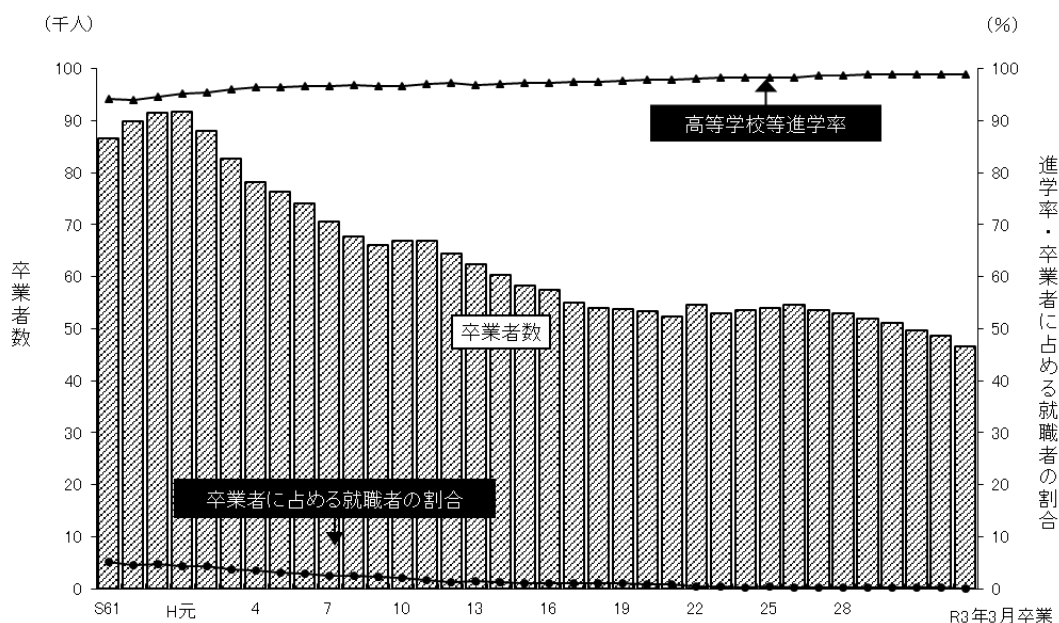
就職者を産業別にみると、第2次産業が36人(構成比56.3%)で最も多く、次いで第3次産業が19人(同29.7%)、第1次産業6人(同9.4%)、その他3人(同4.7%)となっている。

図9 中学校卒業者の産業別就職者数



(注)①第1次産業とは、農業、林業、漁業をいう。  
 第2次産業とは、鉱業、採石業、砂利採取業、建設業、製造業をいう。  
 第3次産業とは、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、飲食サービス業、娯楽業、教育学習支援業、医療、福祉、複合サービス業、サービス業(他に分類されないもの)、公務(他に分類されるものを除く)をいう。  
 その他とは、分類不能の産業及び、就職先の産業別が不明の者  
 ②産業別就職者には、自営業者等、無期雇用労働者、進学者のうち就職している者及び有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上等の者を含む。

図10 中学校の卒業生数、進学率、卒業者に占める就職者の割合





## 2 高等学校（全日制・定時制）

### （1）卒業生数 [表25、図12、統計表68・78]

- ア 本年3月の卒業生数は**43,957**人で、前年より**889**人(2.0%)減少している。
- イ 男女別では、男**22,124**人(構成比**50.3%**)、女**21,833**人(同**49.7%**)である。
- ウ 設置者別では、公立**32,753**人(構成比**74.5%**)、私立**11,204**人(同**25.5%**)である。

### （2）卒業生の進路状況 [表25・26、図12、統計表68・70・78]

- ア 大学等進学者は**28,285**人で、前年より**239**人(0.9%)増加している。  
男女別では、男**13,638**人(構成比**48.2%**)、女**14,647**人(同**51.8%**)である。  
大学等進学率は**64.3%**で、これを男女別にみると、男**61.6%**、女**67.1%**で、女子が男子を**5.5**ポイント上回っている。  
進路別にみると、大学(学部)への進学者が**26,408**人(構成比**93.4%**)と最も多く、次いで短期大学(本科)への進学者が**1,786**人(同**6.3%**)、高等学校(専攻科)**75**人(同**0.3%**)の順となっている。
- イ 専修学校(専門課程)進学者は**6,205**人(男**2,326**人、女**3,879**人)で前年より**122**人(1.9%)減少し、専修学校(専門課程)進学率は**14.1%**である。
- ウ 専修学校(一般課程)等入学者は**2,211**人(男**1,443**人、女**768**人)で、前年より**15**人(0.7%)減少している。
- エ 大学等への志願状況は、大学学部への志願率が**65.2%**で前年より**1.1**ポイント上昇し、短期大学本科への志願率が**4.1%**で、前年より**0.4**ポイント低下している。

表25 高等学校の状況別卒業生数

区分	計	(人、%)										
		大学等進学者 A	専修学校(専門課程)進学者 B	専修学校(一般課程)等入学者 C	公共職業能力開発施設等入学者 D	就職者E(左記A~Dを除く) E	左記以外の者	不詳・死亡の者	左記A~Dのうち就職している者(再掲)	有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者	大学等進学率	卒業者に占める就職者の割合
平成29年3月	47,201	28,651	6,599	3,033	87	6,539	1,790	7	20	...	60.7	13.9
30	46,333	28,086	6,123	3,096	76	6,500	1,937	13	1	...	60.6	14.0
31	45,882	27,943	6,185	2,900	98	6,414	1,967	11	3	...	60.9	14.0
令和2	44,846	28,046	6,327	2,226	85	6,007	1,912	15	2	35	62.5	13.5
<b>3</b>	<b>43,957</b>	<b>28,285</b>	<b>6,205</b>	<b>2,211</b>	<b>77</b>	<b>5,482</b>	<b>1,544</b>	-	<b>2</b>	<b>20</b>	<b>64.3</b>	<b>12.5</b>

- (注)1 「大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科又は特別支援学校高等部の専攻科への進学者である。また、進学しかつ就職した者を含む。
- 2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校(一般課程)又は各種学校へ入学した者である。
- 3 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の大学等に入学した者又はA~Fの各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかでない者である。
- 4 平成31年度以前の「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「就職者E」+「左記A~Dのうち就職している者(再掲)」の占める比率をいう。
- 5 令和2年度以後の「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「就職者E」+「左記A~Dのうち就職している者(再掲)」+「左記E有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者」の占める比率をいう。

表26 高等学校卒業生の大学等入学志願者数

区分	卒業生数 A	(人、%)					
		計		大学(学部)		短期大学(本科)	
		入学志願者 B	志願率 B/A×100	入学志願者 C	志願率 C/A×100	入学志願者 D	志願率 D/A×100
平成29年3月	47,201	32,512	68.9	30,181	63.9	2,331	4.9
30	46,333	31,974	69.0	29,919	64.6	2,055	4.4
31	45,882	31,507	68.7	29,508	64.3	1,999	4.4
令和2	44,846	30,779	68.6	28,740	64.1	2,039	4.5
<b>3</b>	<b>43,957</b>	<b>30,470</b>	<b>69.3</b>	<b>28,653</b>	<b>65.2</b>	<b>1,817</b>	<b>4.1</b>

(3) 就職者数 [表25、図11・12、統計表68・72・73・74・78]

ア 就職者総数は5,504人(就職者5,482人、有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者20人、大学等進学者、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者2人)である。

イ 卒業者に占める就職者の割合は12.5%(男16.7%、女8.3%)である。

ウ 就職者のうち自家・自営業については94人(構成比1.7%)、職業安定所又は学校を通じて就職した者は3,280人(59.6%)である。

エ 就職者を職業別にみると、「生産工程従事者」が2,553人(構成比46.4%)で最も多く、次いで「サービス職業従事者」593人(同10.8%)、「事務従事者」が516人(同9.4%)の順となっている。

オ 産業別では、「製造業」が2,472人(構成比44.9%)と最も多く、次いで「建設業」468人(同8.5%)、「卸売・小売業」450人(同8.2%)の順となっている。

カ 県外へ就職した者は891人(男673人、女218人)で、全体の16.2%である。

図11 高等学校卒業者の産業別就職者数

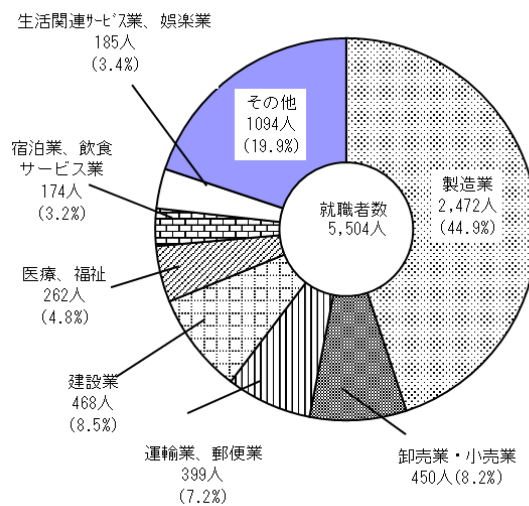
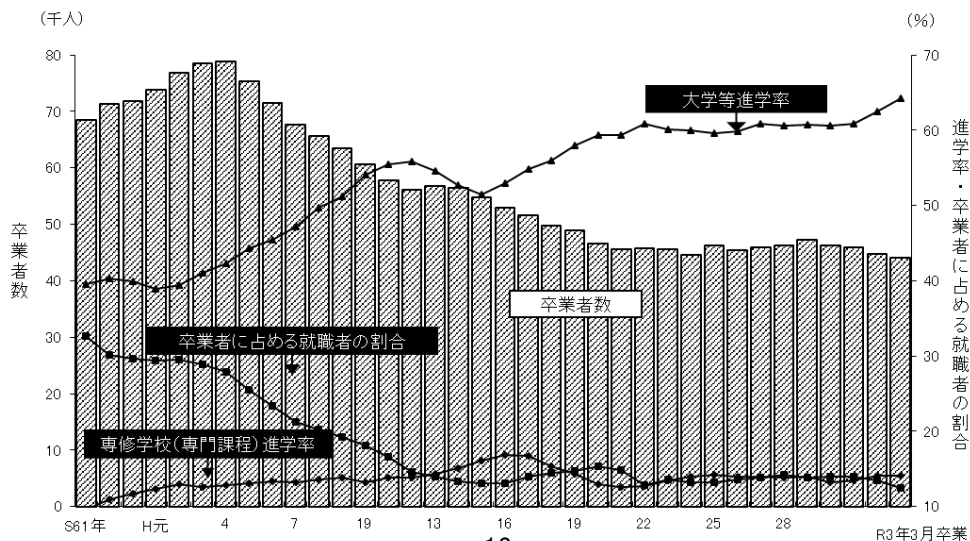


図12 高等学校の卒業生数、進学率、卒業者に占める就職者の割合



### 3 高等学校（通信制）

#### （1）卒業生数 [表27、統計表69]

ア 本年3月の卒業生数は1,677人で、前年より44人(2.6%)減少している。

イ 男女別では、男804人(構成比47.9%)、女873人(同52.1%)である。

#### （2）卒業生の進路状況 [表27、統計表69]

ア 大学等進学者は481人であり、男女別では、男218人(構成比45.3%)、女263人(同54.7%)である。

大学等進学率は28.7%（男27.1%、女30.1%）である。

イ 専修学校（専門課程）進学者は448人(男216人、女232人)で、前年より12人(2.8%)増加している。

ウ 専修学校（一般課程）等入学者は13人(男10人、女3人)で、前年より45人(77.6%)減少している。

エ 就職者数は280人(就職者、有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者、大学等進学者、専修学校（専門課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者)である。

表27 高等学校（通信制）の状況別卒業生数

区分	計	大学等 進学者 A	専修学校 (専門課程) 進学者 B	専修学校 (一般課程) 等入学者 C	公共職業 能力開発 施設等 入学者 D	就職者E (左記A～ Dを除く) E	左記以外 の者	不詳・死 亡の者	左記A～D のうち就 職してい る者 (再掲)	有期雇用労働者 のうち雇用契約 期間が一年以上 かつフルタイム 勤務相当の者	大学等 進学率	卒業生に占 める就職者 の割合
平成29年3月	1,412	350	285	37	22	312	406	-	4	...	24.8	22.4
30	1,424	345	270	22	12	315	460	-	-	...	24.2	22.1
31	1,475	350	336	24	12	287	466	-	-	...	23.7	19.5
令和2	1,721	412	436	58	27	334	393	2	-	-	23.9	19.4
<b>3</b>	<b>1,677</b>	<b>481</b>	<b>448</b>	<b>13</b>	<b>5</b>	<b>271</b>	<b>430</b>	<b>-</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	<b>28.7</b>	<b>16.7</b>

(注)1 「大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科又は特別支援学校高等部の専攻科への進学者である。また、進学しかつ就職した者を含む。

2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校(一般課程)又は各種学校へ入学した者である。

3 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の大学等に入学した者又はA～Fの各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者である。

4 平成31年度以前の「卒業生に占める就職者の割合」とは、卒業生のうち「就職者E」+「左記A～Dのうち就職している者(再掲)」の占める比率をいう。

5 令和2年度以後の「卒業生に占める就職者の割合」とは、卒業生のうち「就職者E」+「左記A～Dのうち就職している者(再掲)」+「有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者」の占める比率をいう。

## 4 特別支援学校

### (1) 中 学 部 [表 28、統計表 67]

ア 本年3月の卒業生数は407人で、前年より26人(6.0%)減少している。

イ 男女別では、男269人(構成比66.1%)、女138人(同33.9%)である。

表28 特別支援学校(中学部)の状況別卒業生数

区分	計	高等学校等進学者	専修学校(高等課程)進学者	専修学校(一般課程)等入学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者E(左記A～Dを除く)	左記以外の者	不詳・死亡の者	左記A～Dのうち就職している者(再掲)	有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者	左記Fのうち社会福祉施設等入所、通所者(再掲)	高等学校等進学率	卒業者に占める就職者の割合
		A	B	C	D	E	F						
平成29年3月	422	415	-	-	-	-	7	-	-	...	-	98.3	-
30	460	452	1	-	-	-	7	-	-	...	1	98.3	-
31	442	438	2	-	-	-	2	-	-	...	1	99.1	-
令和2	433	430	-	-	-	-	3	-	-	-	1	99.3	-
3	407	401	-	-	-	-	5	1	-	-	2	98.5	-

- (注)1 「高等学校等進学者」とは、高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部の本科、別科又は高等専門学校に進学した者である。なお、進学しかつ就職した者を含む。
- 2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校の一般課程又は各種学校に入学した者である。
- 3 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の高等学校等に入学した者又はA～Eの各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかなる者である。
- 4 平成31年度以前の「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「就職者E」+「左記A～Dのうち就職している者(再掲)」の占める比率をいう。
- 5 令和2年度以後の「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「就職者E」+「左記A～Dのうち就職している者(再掲)」+「有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者」の占める比率をいう。

### (2) 高 等 部 [表 29、統計表 75・76]

ア 本年3月の卒業生数は990人で、前年より17人(1.7%)増加している。

イ 男女別では、男649人(構成比65.6%)、女341人(同34.4%)である。

ウ 大学等進学者は9人(男8人、女1人)である。

エ 社会福祉施設等入所、通所者は644人(男405人、女239人)で、その内訳は、障害者支援施設等に621人(構成比96.4%)、児童福祉施設13人(同2.0%)、医療機関10人(同1.6%)である。

表29 特別支援学校(高等部)の状況別卒業生数

区分	計	大学等進学者	専修学校(専門課程)進学者	専修学校(一般課程)等入学者	公共職業能力開発施設等入学者	就職者E(左記A～Dを除く)	左記以外の者	不詳・死亡の者	左記A～Dのうち就職している者(再掲)	有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者	左記Fのうち社会福祉施設等入所、通所者(再掲)	大学等進学率	卒業者に占める就職者の割合
		A	B	C	D	E	F						
平成29年3月	893	11	-	1	40	196	645	-	-	...	633	1.2	21.9
30	959	10	-	2	31	210	704	2	-	...	681	1.0	21.9
31	934	7	-	-	26	232	668	1	-	...	642	0.7	24.8
令和2年	973	8	3	1	32	130	673	1	-	38	634	0.8	17.3
3	990	9	1	-	38	74	679	-	-	65	644	0.9	14.0

- (注)1 「大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科又は特別支援学校高等部の専攻科へ進学した者である。なお、進学しかつ就職した者を含む。
- 2 「専修学校(一般課程)等入学者」とは、専修学校(一般課程)又は各種学校へ入学した者である。
- 3 「左記以外の者」とは、家事手伝いをしている者、外国の大学等に入学した者又はA～Eの各項目に該当しない者で進路が未定であることが明らかなる者である。
- 4 平成31年度以前の「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「就職者E」+「左記A～Dのうち就職している者(再掲)」の占める比率をいう。
- 5 令和2年度以後の「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「就職者E」+「左記A～Dのうち就職している者(再掲)」+「有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者」の占める比率をいう。

### Ⅲ 不就学学齡児童生徒調査 [表 30、統計表 79・80]

ア 不就学学齡児童生徒の総数は 175 人(就学免除者 124 人、就学猶予者 51 人)で、前年度より 10 人(5.4%)減少している。

イ 1年以上の居所不明者は 3 人で、前年度より 2 人増加している。

ウ 令和 2 年度間の学齡児童生徒死亡者数は 19 人で、前年度間より 2 人減少している。

表30 不就学学齡児童生徒数

(人)

区分	計	就学免除者				就学猶予者				1年以上 居所不明	死亡		
		計	男		女		計	男				女	
			6～11歳	12～14歳	6～11歳	12～14歳		6～11歳	12～14歳			6～11歳	12～14歳
平成29年度	181	114	46	23	31	14	67	31	10	20	6	7	24
30	167	103	39	20	33	11	64	30	12	16	6	11	22
令和元	194	130	48	21	40	21	64	29	12	13	10	2	20
2	185	133	52	15	47	19	52	17	13	13	9	1	21
<b>3</b>	<b>175</b>	<b>124</b>	<b>40</b>	<b>21</b>	<b>41</b>	<b>22</b>	<b>51</b>	<b>16</b>	<b>11</b>	<b>17</b>	<b>7</b>	<b>3</b>	<b>19</b>

## IV 高等教育機関

### 1 大 学

#### (1) 学 校 数 [表 31、統計表 82・83]

学校数は36校で、前年度と同じである。

#### (2) 学 生 数 [表 31、統計表 84]

ア 学生数は125,817人(学部115,536人、大学院9,142人、専攻科・別科・その他1,139人)で、前年度より911人減少している。

イ 設置者別では、国立17,765人(構成比14.1%)、公立9,453人(同7.5%)、私立98,599人(同78.4%)で、前年度より国立は102人減少し、公立は104人増加し、私立は913人減少している。

ウ 男女別では、男は55,675人(構成比44.3%)で前年度より245人減少し、女は70,142人(同55.7%)で666人減少している。

#### (3) 教 員 数(本務者) [表 31、統計表 84]

教員数(本務者)は6,855人で、前年度より18人減少している。

表31 大学の学校数、学生数及び教員数(本務者) (校、人)

区分	学校数	学 生 数				教員数 (本務者)	
		男	女	うち学部	うち大学院		
平成29年度	37	124,887	55,713	69,174	114,125	8,897	6,885
30	37	125,927	56,071	69,856	115,085	9,052	6,842
令和元	37	126,762	56,200	70,562	115,811	9,225	6,810
2	36	126,728	55,920	70,808	116,299	9,233	6,873
3	36	125,817	55,675	70,142	115,536	9,142	6,855

#### (4) 学部学生数及び大学院学生数 [表 32、統計表 86・89]

ア 学部学生数は115,536人(男49,748人、女65,788人)で、前年度より763人(0.7%)減少している。

関係分野別にみると、「社会科学関係」38,017人(構成比32.9%)が最も多く、次いで「人文科学関係」21,048人(同18.2%)、「保健関係」17,314人(同15.0%)の順となっている。

昼夜別では、昼間115,136人(構成比99.7%)、夜間400人(同0.3%)である。

イ 大学院学生数は9,142人で、前年度より91人(1.0%)減少している。

課程別にみると、修士課程5,461人(男3,124人、女2,337人)、博士課程2,710人(男1,639人、女1,071人)、専門職学位課程971人(男653人、女318人)である。

関係分野別では、「工学関係」1,631人(構成比17.8%)が最も多く、次いで「社会科学関係」1,612人(同17.6%)、「保健関係」1,459人(同16.0%)の順となっている。

表32 大学の関係分野別学生数

(人、%)

区分	学 部				大 学 院			
	男	女	構成比		男	女	構成比	
計	115,536	49,748	65,788	100.0	9,142	5,416	3,726	100.0
人文科学関係	21,048	5,004	16,044	18.2	895	318	577	9.8
社会科学関係	38,017	23,576	14,441	32.9	1,612	1,035	577	17.6
理 学 関 係	1,789	1,293	496	1.5	551	418	133	6.0
工 学 関 係	6,495	4,682	1,813	5.6	1,631	1,336	295	17.8
農 学 関 係	1,153	636	517	1.0	319	160	159	3.5
保 健 関 係	17,314	4,985	12,329	15.0	1,459	742	717	16.0
商 船 関 係	886	738	148	0.8	-	-	-	-
家 政 関 係	4,452	-	4,452	3.9	48	1	47	0.5
教 育 関 係	7,720	1,869	5,851	6.7	841	376	465	9.2
芸 術 関 係	322	1	321	0.3	16	-	16	0.2
そ の 他	16,340	6,964	9,376	14.1	1,770	1,030	740	19.4

## (5) 学部学生の入学状況 [表 33、統計表 87・88]

- ア 大学学部への入学志願者数は 169,392 人で、前年度より 23,915 人(12.4%)減少している。  
男女別では、男 72,971 人(構成比 43.1%)、女 96,421 人(同 56.9%)である。
- イ 入学者数は 27,050 人で、前年度より 1,095 人(3.9%)減少している。  
男女別では、男 11,704 人(構成比 43.3%)、女 15,346 人(同 56.7%)である。  
入学者のうち 13,184 人(男 5,515 人、女 7,669 人)が県内高等学校出身者であり、全体の 48.7%である。

表33 大学(学部)の入学志願者数及び入学者数

(人、%)

区分	入学志願者数	入学者数		
			うち県内高校出身者数	
計	169,392	27,050	13,184	(48.7)
男	72,971	11,704	5,515	(47.1)
女	96,421	15,346	7,669	(50.0)

※( )は構成比

## 2 短期大学

### (1) 学 校 数 [表 34、統計表 90・91]

学校数は15校(すべて私立校)で、前年度より2校減少している。

### (2) 学 生 数 [表 34、統計表 92]

ア 学生数は5,496人(本科5,439人、専攻科23人、その他34人)で、前年度より418人(7.1%)減少している。

イ 男女別では、男は780人(構成比14.2%)で前年度より83人減少し、女は4,716人(同85.8%)で335人減少している。

### (3) 教 員 数 (本務者) [表 34、統計表 92]

教員数(本務者)は318人で、前年度と同じである。

表34 短期大学の学校数、学生数及び教員数(本務者) (校、人)

区分	学校数	学 生 数			教員数 (本務者)
		男	女	うち本科	
平成29年度	17	6,558	804	5,754	388
30	17	6,247	780	5,467	353
令和元	17	5,948	789	5,159	335
2	17	5,914	863	5,051	318
3	15	5,496	780	4,716	318

### (4) 本科学学生数 [表 35、統計表 92・94]

ア 本科学学生数は5,439人(男773人、女4,666人)で、前年度より427人(7.3%)減少している。

イ 関係分野別にみると、「教育関係」2,225人(構成比40.9%)が最も多く、次いで「家政関係」774人(同14.2%)、「芸術関係」675人(同12.4%)、「工業関係」509人(同9.4%)の順となっている。

表35 短期大学の関係分野別本科学学生数

区分	学 生 数			構成比
	男	女	(人、%)	
計	5,439	773	4,666	100.0
人 文	473	-	473	8.7
工 業	509	472	37	9.4
農 業	62	42	20	1.1
保 健	389	-	389	7.2
家 政	774	3	771	14.2
教 育	2,225	70	2,155	40.9
芸 術	675	139	536	12.4
その他	332	47	285	6.1

### (5) 本科学学生の入学状況 [表 36、統計表 95・96]

ア 短期大学の本科への入学志願者数は5,464人で、前年度より1,093人(16.7%)減少している。男女別では、男480人(構成比8.8%)、女4,984人(同91.2%)である。

イ 入学者数は2,293人で、前年度より542人(19.1%)減少している。

男女別では、男335人(構成比14.6%)、女1,958人(同85.4%)である。

入学者のうち1,456人(男170人、女1,286人)が県内高等学校出身者であり、全体の63.5%である。



表36 短期大学(本科)の入学志願者数及び入学者数 (人、%)

区分	入学志願者数	入学者数		
			うち県内高校出身者数	
計	5,464	2,293	1,456	(63.5)
男	480	335	170	(50.7)
女	4,984	1,958	1,286	(65.7)

※( )は構成比

### 3 高等専門学校

#### (1) 学 校 数 [表 37、統計表 97]

- ア 学校数は2校で、前年度と同じである。
- イ 設置者別では、国立1校、公立1校である。

#### (2) 学 生 数 [表 37、統計表 98]

- ア 学生数は2,146人(本科2,049人、専攻科97人)で、前年度より18人減少している。
- イ 男女別では、男1,736人(構成比80.9%)、女410人(同19.1%)である。

#### (3) 教 員 数(本務者) [表 37、統計表 98]

教員数(本務者)は160人で、前年度より2人増加している。

表37 高等専門学校の学校数、学生数及び教員数(本務者) (校、人)

区分	学校数	学 生 数						教員数 (本務者)
			男	女	本科	専攻科	その他	
平成29年度	2	2,189	1,809	380	2,057	130	2	166
30	2	2,190	1,824	366	2,060	125	5	166
令和元	2	2,154	1,784	370	2,042	108	4	162
2	2	2,164	1,770	394	2,053	110	1	158
3	2	2,146	1,736	410	2,049	97	-	160

#### (4) 本科学生の入学状況 [統計表 100]

- ア 入学志願者数は583人で、前年度より64人減少している。
- イ 入学者数は406人で、うち令和3年3月(新規)中学校卒業者は404人(構成比99.5%)である。